

日本精神神経学会「第4回精神科臨床における  
多職種チームの活かし方」フォーラム



# 単剤化・低用量化における 多職種チームの役割

2017年7月8日(土) 11時00分～16時40分  
TKP札幌駅カンファレンスセンター

## 【第1部】

- 単剤化・低用量化への国の取り組み  
山之内 芳雄(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
- 単剤化・低用量化のGood Practice(事例の提示)病院編  
伊藤 耕一(特定医療法人社団慶愛会 札幌花園病院)
- 単剤化・低用量化のGood Practice(事例の提示)クリニック編  
長谷川 直実(医療法人社団まっとステーション 大通公園メンタルクリニック)
- 看護の取り組み  
(講師未定)
- 心理職の取り組み  
河田 祐輔(医療法人資生会 千歳病院)



## 参加費

医師 5,000円

医療従事者 3,000円  
(医師以外)

※お弁当・飲み物付

## 【第2部】

- 薬剤師の取り組み  
柳 智之(医療法人社団玄洋会 道央佐藤病院)
- 作業療法士の取り組み  
森元 隆文(札幌医科大学 保健医療学部)
- 栄養士の取り組み  
中村 友美子(医療法人耕仁会グループ 札幌太田病院)
- 精神保健福祉士の取り組み  
尾形 多佳士(医療法人社団 五風会 さっぽろ香雪病院)

## 【第3部】

- グループディスカッション
- 全体発表
- 総合討論  
香山 明美(公益社団法人宮城県精神保健福祉協会  
みやぎ心のケアセンター)  
松田 公子(医療法人静和会 浅井病院)



公益社団法人 日本精神神経学会  
The Japanese Society of Psychiatry and Neurology

～単剤化・低用量化における多職種チームの役割～

開催要項

< 参加費 > 医師 5,000円・医療従事者(医師以外) 3,000円(お弁当・飲み物付) ※事前にお振込が必要です。

< 申込締切 > 2017年6月28日(水) ※定員(80名)になり次第、締め切らせていただきます。

< 会場 > TKP札幌駅カンファレンスセンター  
カンファレンスルーム3B  
(〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西2丁目9  
ベルヴェオフィス札幌3F)

< 最寄り駅 > 札幌市営南北線 さっぽろ駅 16出口 徒歩1分  
JR函館本線 札幌駅 北口 徒歩2分

< 精神科専門医更新単位 > 3単位(学会・機構共通)を予定

< お申込方法 > 学会ホームページ「学術総会・各種研修会」  
よりお申込みいただくか、以下の申込書に  
ご記入の上、FAXにてお送りください。



「第4回精神科臨床における多職種チームの活かし方」フォーラム 参加申込書

FAX → 03-3814-2992

○お名前 (※本学会会員の場合は会員番号もご記入ください)

○フリガナ

○ご勤務先

○電話番号

○FAX番号(参加受付票をお送りしますので必ずご記載ください)

○職種 精神科医師 精神科以外の医師 看護師 心理職 薬剤師 作業療法士 栄養士  
精神保健福祉士 その他( ) ※医療従事者の方のみご参加いただけます。

○このフォーラムを知ったきっかけ

○ご連絡事項

< お申込後の流れ >

① 参加費を以下の口座までお振込ください。

【みずほ銀行 本郷支店(普通) 1707356 口座名義: シヤ)ニホンセイシンケンケイガクカイ】

※お振込をされる際に(会員の方)「F4」+「会員番号」+「お名前」、(非会員の方)「F4」+「お名前」をご入力ください。

病院名は入れないで下さい。(例) F499999セイシンタロウ、F4セイシンジロウ

※参加費については、キャンセルされても返金いたしかねますので、予めご了承ください。

② 事務局にてご入金確認後、「参加受付票」をFAXでお送りいたします。

(お振込から7営業日を過ぎてもFAXが届かない場合はご連絡ください)

③ 参加受付票を当日受付にてご提示ください。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本精神神経学会 精神科臨床における多職種チームの活かし方フォーラム事務局 (担当: 関・坪田)

E-mail: tashokushu-forum@jpsn.or.jp / TEL: 03-3814-2991